



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社

コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 節

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 浜本 真矢 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 平成28年2月4日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	254,311	△0.3	13,254	3.3	13,728	2.3	9,101	10.1
27年3月期第3四半期	255,138	△4.1	12,830	△14.1	13,416	△12.1	8,267	△11.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 10,769百万円 (9.2%) 27年3月期第3四半期 9,860百万円 (△15.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	213.42	-
27年3月期第3四半期	193.86	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,667,824	131,466	7.5
27年3月期	1,551,704	123,297	7.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 125,845百万円 27年3月期 117,890百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	28.00	-	28.00	56.00
28年3月期	-	30.00	-	-	-
28年3月期(予想)	-	-	-	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	0.4	16,900	△5.8	17,600	△7.2	11,500	3.2	269.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	42,649,000株	27年3月期	42,649,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	550株	27年3月期	540株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	42,648,455株	27年3月期3Q	42,648,460株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

平成27年5月11日（平成27年3月期 決算発表時）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成28年2月4日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 契約実行高 .....	9
(2) 営業資産残高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の堅調な推移を背景に、足踏み状態が続いた民間設備投資は先行き増加が期待されるなど、引き続き緩やかな回復基調を維持いたしました。しかしながら、アジアの新興国では景気の減速感が強まり、また、欧州や中東では地政学的なリスクが高まりをみせるなど、海外経済を巡る不確実性は依然として高く、国内景気は本格的な回復にはいたりませんでした。

このような状況のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、前年同期(平成26年12月期)比19.2%増加の737,287百万円となりました。

リース・割賦につきましては、リースの契約実行高は大手製造業の設備投資案件や不動産リースの取組み伸長から前年同期比19.1%増加の257,773百万円、割賦の契約実行高は同9.6%減少の51,639百万円となりました。金融分野につきましては、貸付の契約実行高は前年同期比15.3%増加の380,409百万円、その他の契約実行高は47,465百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期(平成26年12月期)比0.3%減少の254,311百万円となった一方、営業資産残高の伸長に加え、金融分野の収益拡大により差引利益が増加したことから、営業利益は同3.3%増加の13,254百万円、経常利益は同2.3%増加の13,728百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同10.1%増加の9,101百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。(売上高は外部顧客への売上高を記載しております。)

## 〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期(平成26年12月期)比2.1%増加して234,425百万円となり、営業利益は同0.2%増加して12,177百万円となりました。

## 〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比42.0%減少して10,408百万円となり、営業利益は同46.1%増加して295百万円となりました。

## 〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比4.0%増加して5,635百万円となり、営業利益は同54.7%減少して1,155百万円となりました。

## 〔その他〕

その他の売上高は前年同期比82.7%増加して3,841百万円となり、営業利益は2,715百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前期(平成27年3月期)末比8.6%増加の1,556,185百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前期末比4.5%増加の918,118百万円、割賦の残高(割賦未実現利益控除後)は同0.6%増加の154,798百万円、貸付の残高は同11.7%増加の403,207百万円、その他の残高は同107.3%増加の80,059百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期(平成27年3月期)末比9.0%増加の1,427,271百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比9.0%増加の366,774百万円、長期借入金が同8.5%増加の492,296百万円、コーポレート・ペーパーが同7.3%増加の452,900百万円、社債が同20.0%増加の60,000百万円、債権流動化に伴う支払債務が同16.4%増加の55,300百万円となりました。

また、純資産合計は131,466百万円、自己資本比率は7.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表いたしました数値より変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,734	27,725
受取手形及び売掛金	46	298
割賦債権	154,445	155,250
リース債権及びリース投資資産	811,995	824,021
営業貸付金	232,521	233,699
その他の営業貸付債権	128,546	169,508
営業投資有価証券	38,627	80,059
賃貸料等未収入金	6,680	4,257
有価証券	—	84
繰延税金資産	1,277	1,036
その他の流動資産	22,517	29,692
貸倒引当金	△1,035	△1,142
流動資産合計	1,434,357	1,524,491
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	66,558	93,951
賃貸資産前渡金	53	121
賃貸資産合計	66,611	94,072
社用資産		
社用資産	3,257	3,158
社用資産合計	3,257	3,158
有形固定資産合計	69,869	97,231
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	139	145
賃貸資産合計	139	145
その他の無形固定資産		
のれん	275	212
ソフトウェア	3,610	2,980
その他	22	1,089
その他の無形固定資産合計	3,909	4,281
無形固定資産合計	4,048	4,427
投資その他の資産		
投資有価証券	28,586	27,463
破産更生債権等	8,947	9,700
繰延税金資産	866	1,648
退職給付に係る資産	215	305
その他の投資	6,950	5,139
貸倒引当金	△2,138	△2,583
投資その他の資産合計	43,429	41,673
固定資産合計	117,346	143,332
資産合計	1,551,704	1,667,824

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,889	47,718
短期借入金	336,489	366,774
1年内償還予定の社債	10,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	131,053	130,513
コマーシャル・ペーパー	422,200	452,900
債権流動化に伴う支払債務	47,500	55,300
リース債務	8,838	9,592
未払法人税等	4,983	2,177
割賦未実現利益	534	451
賞与引当金	611	160
役員賞与引当金	75	7
債務保証損失引当金	97	48
その他の流動負債	20,044	22,429
流動負債合計	1,044,316	1,108,074
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	322,709	361,783
役員退職慰労引当金	34	37
退職給付に係る負債	2,211	2,267
受取保証金	16,902	21,423
その他の固定負債	2,232	2,770
固定負債合計	384,089	428,283
負債合計	1,428,406	1,536,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,086
利益剰余金	75,379	82,007
自己株式	△0	△0
株主資本合計	109,338	115,967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,308	8,277
繰延ヘッジ損益	206	104
為替換算調整勘定	1,684	1,164
退職給付に係る調整累計額	351	332
その他の包括利益累計額合計	8,551	9,878
非支配株主持分	5,407	5,620
純資産合計	123,297	131,466
負債純資産合計	1,551,704	1,667,824

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	255,138	254,311
売上原価	228,792	225,834
売上総利益	26,345	28,476
販売費及び一般管理費	13,514	15,222
営業利益	12,830	13,254
営業外収益		
受取利息	8	4
受取配当金	262	278
持分法による投資利益	260	263
投資収益	116	137
その他	364	152
営業外収益合計	1,012	836
営業外費用		
支払利息	234	252
社債発行費	113	100
その他	79	9
営業外費用合計	427	362
経常利益	13,416	13,728
特別利益		
固定資産売却益	46	441
投資有価証券売却益	3	1
特別利益合計	49	442
特別損失		
投資有価証券売却損	—	25
投資有価証券評価損	13	26
減損損失	71	—
持分変動損失	9	—
特別損失合計	94	51
税金等調整前四半期純利益	13,371	14,119
法人税、住民税及び事業税	5,236	6,001
法人税等調整額	△486	△1,378
法人税等合計	4,749	4,623
四半期純利益	8,621	9,495
非支配株主に帰属する四半期純利益	354	393
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,267	9,101



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	8,621	9,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	977	1,972
繰延ヘッジ損益	△149	△108
為替換算調整勘定	343	△385
退職給付に係る調整額	△5	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	72	△183
その他の包括利益合計	1,238	1,274
四半期包括利益	9,860	10,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,520	10,429
非支配株主に係る四半期包括利益	340	340

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	229,658	17,960	5,417	2,102	—	255,138
セグメント間の内部売上高 又は振替高	213	268	172	59	△714	—
計	229,871	18,228	5,590	2,162	△714	255,138
セグメント利益	12,156	202	2,549	1,029	△3,106	12,830

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,106百万円には、セグメント間取引消去△239百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,867百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	234,425	10,408	5,635	3,841	—	254,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	225	186	206	57	△675	—
計	234,651	10,594	5,842	3,898	△675	254,311
セグメント利益	12,177	295	1,155	2,715	△3,090	13,254

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,090百万円には、セグメント間取引消去△220百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,869百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 契約実行高

第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	185,965	30.1	221,369	30.0
	オペレーティング・リース	30,533	4.9	36,403	5.0
		216,499	35.0	257,773	35.0
割 賦		57,114	9.2	51,639	7.0
貸 付		330,071	53.4	380,409	51.6
その他		14,781	2.4	47,465	6.4
合計		618,466	100.0	737,287	100.0

(注) 貸貸セグメントについては、第3四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

## (2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	811,995	56.7	824,021	53.0
	オペレーティング・リース	66,697	4.7	94,097	6.0
		878,693	61.4	918,118	59.0
割 賦		153,910	10.7	154,798	10.0
貸 付		361,067	25.2	403,207	25.9
その他		38,627	2.7	80,059	5.1
合計		1,432,299	100.0	1,556,185	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。